

【声に出して読む】 俳句 松尾芭蕉 四

桜咲く 木の間を移る 影法師

さくらさく このまをうつる かげぼうし

古道具 酒はおおらか 草の庵

ふるどうぐ さけはおおらか くさのいおり

秋涼し 手毎にむきて 通草の実

あきすずし てもとにむきて あけびのみ

螢火や 小束の藻草 舟の跡

ほたるびや こづかのもぐさ ふねのあと